

Takamori Arai Machiko Shoji
Duo Recital



新井貴盛 正住真智子

デュオリサイタル

10/31 2026
土 Sat.

18:30開場 19:00開演

会場 マリーコンツェルト

東武東上線 中板橋駅徒歩3分

池袋駅より各駅停車で8分 詳細は裏面をご覧ください

後援 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 ピティナ

Program

L.V. ベートーヴェン
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第8番ト長調 作品30-3

C. ドビュッシー
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ

J. ブラームス
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第3番ニ短調 作品108

全自由席

入場料 前売り券 4500円

当日券* 5000円



前売り券はこちらのQRコードからお申し込み、ご購入下さい。

新井貴盛 Takamori Arai Violin

東京藝術大学を首席で卒業、並びにアカンサス音楽賞を受賞。
第一回イブラ・グランド・アワード・ジャパンで審査員全会一致の優勝を果たし、審査委員長を務めたデヴィ・スカルノ夫人との対談が弦楽器雑誌『サラサーテ』にて取り上げられ注目を集める。審査員を務めたヴァイオリニストの川井郁子氏に、「昔のレコードで聴く巨匠の演奏にも通じる、艶やかな音色」と絶賛される。米ニューヨーク・カーネギーホールでの演奏会、伊シチリア島・イブラ音楽祭に招待され、それぞれ好評を博した。
2014年度ヤマハ音楽振興会音楽活動支援事業に選出される。
2019年より米ロサンゼルス・イパルピティ国際音楽祭に出演。
2023年山田貞夫音楽賞特選を受賞、小松長生氏指揮セントラル愛知交響楽団と共演。日本音楽コンクール入選、他受賞歴多数。
千住明氏との共演などソロ、室内楽の分野で積極的な演奏活動をする一方、一般財団法人地域創造より全国の小中学校へ派遣されアウトリーチ活動も行っている。名古屋出身。スズキメソッドにて宮島克実氏のもとでヴァイオリンの手解きを受けた。その後名古屋音楽学校にて市川絵理子氏のもとで学び、私立南山高校卒業を経て東京藝術大学に進学。在学中には何度もソリストに選出され、澤和樹、ダグラス・ボストック、高関健の各氏の指揮のもと芸大フィルハーモニアと共演。これまでに清水高師、エドワード・シュミダー、ピエール・アモイヤル、エスター・ペレーニ、ヤン・ソンシクの各氏に師事。室内楽を松原勝也、山崎貴子、市坪俊彦、青柳晋の各氏に師事。
米テンプル大学にフルスカラーシップ奨学生として留学、デイビッド・ヘイス氏指揮テンプルシンフォニーオーケストラと共演。帰国後、東京藝術大学大学院博士課程を経て東京藝術大学 CO1 拠点アドバイザー、武蔵野音楽大学大学院嘱託演奏員を務める。日本クラシック音楽コンクール、日本演奏家コンクール審査員。



正住真智子 Machiko Shoji Piano

兵庫県明石市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、同大学院修士課程修了。東京藝術大学在学中に、アリアドネ・ムジカ賞、アカンサス音楽賞、季大クラヴィアア賞、同声会賞を受賞。大学院修了時にピアノ演奏優秀者によるジョイントリサイタル出演者に選ばれる。
2008年オランダ演奏旅行に派遣され、コンサートヘボウなどで演奏。
2015年「リスト音楽院セミナー」（札幌）を受講し、最優秀受講生に選ばれ、16年「ブダペスト春の音楽祭」（BudapestSpring Festival）にてソロリサイタル開催。
これまでに藝大フィルハーモニア、千葉交響楽団と共演。
東京、神戸、芦屋、明石、姫路、浜松などでのソロリサイタル、同声会新人演奏会、読売新人演奏会、藝大定期室内楽など多くの演奏会に出演。また、アンサンブルピアニストとして多くの演奏家と共演。
これまでにピアノを渡辺純子、鳥居知行、澤佳司、角野裕の各氏に師事。
2018年～2022年度東京藝術大学ピアノ科非常勤講師。

後援 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 ピティナ

全自由席

入場料 前売り券 4500円 当日券* 5000円

*当日受付にて現金での御精算の場合

前売り券はこちらのQRコードからお申し込み、ご購入下さい。



〒173-0016
東京都板橋区中板橋18-11

アクセス：池袋駅より各駅停車で8分

東武東上線中板橋駅
北口より徒歩3分

都営三田線板橋本町駅
A3出口より徒歩13分

会場 マリーコンツェルト 中板橋駅入口バス停より徒歩5分

